

国立大学図書館協会東北地区協会 2010年度職員研修
図書館を"マネジメント"する ~昨日を捨て、イノベーションを見つけよう!
参加申込書【申込期限：平成22年11月26日(金)】

国立大学図書館協会東北地区協会 幹事(東北大学附属図書館総務課)行
E-mail: lib-syom@bureau.tohoku.ac.jp
FAX : 022-795-5909

申込日 平成22年 月 日

氏名(ふりがな)	()
所属機関名称	
役職・職名 (図書館業務経験年数)	(年 ヵ月)
連絡先	TEL: E-MAIL:

図書館業務経験年数は、現在勤務の図書館に限らず図書館業務に携わった年数を記入して下さい。
グループ討議の班分けの参考とします。

【参加コンテンツ】

参加されるプログラムにチェックして下さい。

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| ランチョン・ミーティング | 11:30 ~ 12:30 (60分) |
| 講演 | 13:00 ~ 14:20 (80分)【一般参加できます】 |
| グループ討議 + 発表 + 講評 | 14:35 ~ 17:15 (160分(休憩含む)) |
| (グループ討議に参加される方は講演参加が条件となります。) | |
| 情報交換会(懇親会) | 17:30 ~ 19:30【一般参加できます】 |

【グループ討議について】 (グループ討議参加者のみ)

「図書館が何のために存在し、どうあるべきなのか」はとても大きなテーマですが、図書館の活性化は私たち一人一人のアイデアと行動にかかっています。グループ討議では、マネジメントの考え方をとり入れ、イノベーションを起こすために、日々の業務で行動を起こす足がかりとなるような内容にしたいと考えています。

そのために、まずは自分の考え方を明確にしましょう。以下の問いにお答え下さい。

~あなたは、どういう図書館を目指し、その中でどのような役割を果たしたいと思っていますか? ~

(記入した内容は、当日の資料に無記名で掲載します。)

また、この他に事前準備として、簡単な課題への回答をお願いする予定です。
その際は改めてご連絡しますので、ご協力よろしく申し上げます。

注1)一大学から複数名応募する場合は、この様式をコピーしてご使用ください。

注2)記入された個人情報は適正に管理し、目的外の使用はいたしません。